

（令和7年12月2日発表）

県指定天然記念物「家康手植の蜜柑」収穫と配付

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・駿府城公園内にある県指定天然記念物「家康手植の蜜柑（いえやすてうえのみかん）」の収穫を行います。 ・収穫した蜜柑は、静岡市歴史博物館、登呂博物館、みほしるべにて、配布を行います。
◆ 日 時	収穫：令和7年12月5日（金） 9時30分～11時30分 （延期の場合：12月9日（火）9時30分～11時30分） ※延期は、12月4日（木）17時までに市ホームページにてお知らせします。
◆ 場 所	駿府城公園（葵区駿府城公園 1-1）内「家康公手植のミカン」周辺
◆ 内容など	<ul style="list-style-type: none"> ・徳川家康公が自らお手植えしたと伝えられる蜜柑が、今年も鮮やかなオレンジ色の実をつけました。 ・江戸時代から脈々と受け継がれてきた蜜柑を市内施設にて配布をします。 <p>【蜜柑の配布】 日時：令和7年12月6日（土）～ （無くなり次第終了） 場所：静岡市歴史博物館、登呂博物館、みほしるべ ※時間は各施設の営業時間によります。また、登呂博物館での配布は、常設展（要入館料）観覧者のみの配布となります。 ※収穫が延期となった場合は、静岡市歴史博物館では令和7年12月13日（土曜日）から、登呂博物館、みほしるべでは令和7年12月10日（水曜日）からの配布となります。延期は下記のリンク（市HP）にてお知らせします。 https://www.city.shizuoka.lg.jp/s6725/s013207.html</p> <p>〈「家康手植の蜜柑」について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳川家康が将軍職を退いて駿府城に隠居した折、紀州（和歌山県）より献上された鉢植えの蜜柑を駿府城本丸に移植したものと伝えられ、静岡県の天然記念物に指定されています。 ・鎌倉時代に中国から入った蜜柑の一種で、香りが強く、種のある小型の実を結ぶのが特徴です。

別紙資料 有

事前の告知と当日の取材をお願いします！

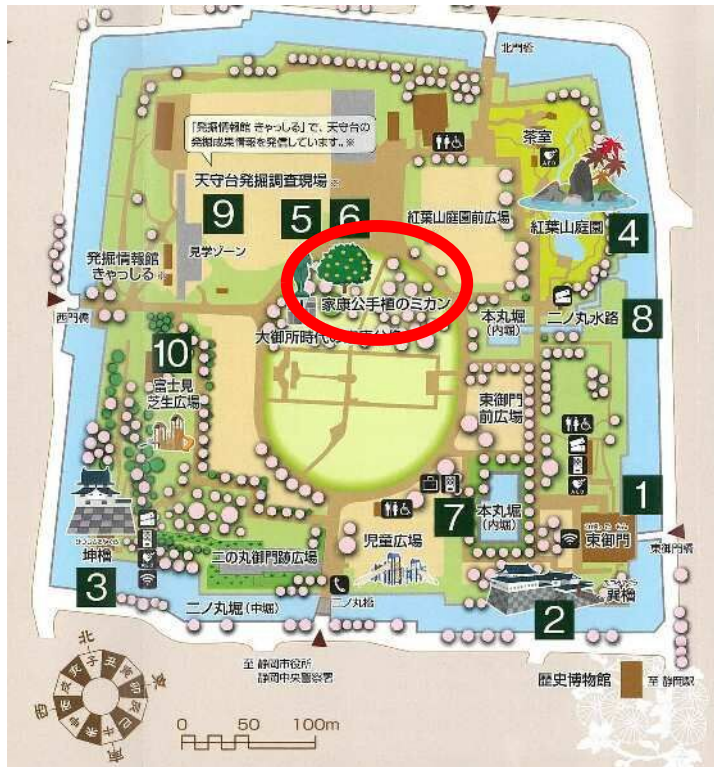
【問合せ】 歴史文化課（静岡庁舎 16 階）

担当 文化財保護係 鈴木、森山

電話 054-221-1066

家康手植の蜜柑 説明

【位置図】



【概要】



①家康手植の蜜柑^{みかん}

昭和25年3月14日県指定
葵区追手町1-1
駿府公園内
樹高5.2m 目通2.6m

紀州ミカンと呼ばれる種子のある小型の実をつける種で、静岡地方でのミカンの起源を考える上で貴重なものである。江戸時代の地誌によれば徳川家康が大御所として駿府に入ったおり、紀州から献上された鉢植えのミカンを本丸の庭園に植えたものとされる。